



瑞山会会報

No.40

編集発行
名古屋市立大学
経済学部同窓会
瑞山会編集部

<http://www.asahi-net.or.jp/~IW3K-KJM/zuizan.html>

平成15年12月10日発行

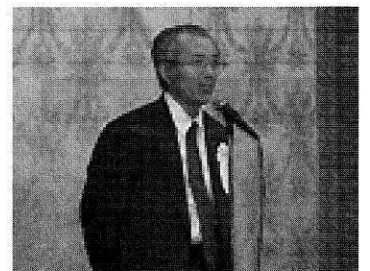
平成15年度瑞山会通常総会開催される



前田会長による審議事項報告の様子

児島和世氏（22期）から平成14年度決算と平成15年度予算案が報告されました。それに対して瑞山会監事、松原隆二氏（4期）より決算監査報告がありました。（予算・決算の詳細については会報2ページに掲載。）次に議長から村井清氏（6期生）を新任理事に推薦する報告があり、全体の報告事項の質疑応答のあと拍手で全審議事項は承認をされました。

総会は以上で終了し、後半は元プロ野球中日ドラゴンズ、大豊泰昭氏の講演を行いました。やはりスポーツ選手は我々一般人より体つきが一回り違うのが真近ですとよく判ります。一時間程でしたが、ご自分の生い立ちからプロとしての厳しい現実などを「我が野球人生」と題して、テレビなどでもおなじみの親しみのある語り口で、時々爆笑裏話などを交えながらお話ししていただきました。（講演要旨は会報3ページに掲載。）



宮原学部長のご挨拶

会場を変えた懇親会では、宮原経済学部長、本多医学部同窓会会長、榊原薬友会会長、青山名古屋市立大学後援会副会長の各氏よりご挨拶をいただいたあと、壁谷禎敏氏（1期）が取る乾杯の音頭で始まりました。今回は特に6期生の有志が参加の呼びかけでまとまっていたようで、にぎやかな談笑のグループがみられました。アトラクションの抽選会では次々と豪華景品（？）の登場に歓声が挙がりました。

最後は都島忠比古氏（3期）による一本締めで終了となりました。

同窓会では理事、代議員以外の会員の方にも懇親会パーティーに出席していただき、会員同士の交流を深めていただく機会にしたいと考えています。来年以降も開催の折には多くの会員の方の出席をお待ちしております。



大豊さん（中央）を囲んで6期生、左から西、村井、伊藤、細野、田中さん

●平成14年度決算報告

第25期 貸借対照表

(平成15年3月31日現在) (単位 円)

借方	金額	貸方	金額
普通預金・現金	8,774,772		
中国ファンド	5,977,731		
貸付信託	6,560,000	運営基金積立金	23,306,355
金銭信託	1,993,852	(うち当期剰余金)	(1,567,285)
合計	23,306,355	合計	23,306,355

第25期 収支計算書

(自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日) (収入の部) (単位 円)

勘定科目	予算額(A)	実績額(B)	差額(B)-(A)
会費収入 (新入会費)	4,340,000	4,340,000	0
各部預金利息	5,000	263	△4,737
運営基金利息	50,000	3,940	△46,060
名簿売上	0	28,000	28,000
補助金収入	0	0	0
収入計	4,395,000	4,372,203	△22,797

(支出の部) (単位 円)

勘定科目	予算額(A)	実績額(B)	差額(B)-(A)
名簿追録発行費	50,000	0	△50,000
会報発行費	1,500,000	1,347,736	△152,264
総会費	500,000	463,290	△36,710
事務費	300,000	213,252	△86,748
通信費	200,000	94,575	△105,425
事業運営費	950,000	686,065	△263,935
予備費	895,000	0	△895,000
支出計	4,395,000	2,804,918	△1,590,082
当期剰余金	0	1,567,285	1,567,285
合計	4,395,000	4,372,203	△22,797

●平成15年度予算案

第26期 収支計算書

(自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日) (収入の部) (単位 円)

勘定科目	予算額(A)	前年実績額(B)	差額(A)-(B)
会費収入 (新入会費)	4,200,000	4,340,000	△140,000
各部預金利息	2,000	263	1,737
運営基金利息	10,000	3,940	6,060
名簿売上	0	28,000	△28,000
補助金収入	0	0	0
収入計	4,212,000	4,372,203	△160,203

(注) 新入会費・予算額は平成15年5月2日入金確認分

(支出の部) (単位 円)

勘定科目	予算額(A)	前年実績額(B)	差額(B)-(A)
(注1) 名簿追録発行費	50,000	0	△50,000
(注2) 会報発行費	1,500,000	1,347,736	△152,264
総会費	500,000	463,290	△36,710
事務費	300,000	213,252	△86,748
通信費	200,000	94,575	△105,425
(注3) 事業運営費	950,000	686,065	△263,935
予備費	712,000	0	△712,000
支出計	4,212,000	2,804,918	△1,407,082
当期剰余金	0	1,567,285	1,567,285
合計	4,212,000	4,372,203	160,203

(注1) 新卒業生に対する名簿追録発行費用

(注2) 会報2回発行費用 市大広報送費用含む

(注3) 新支部補助金、OB表彰制度 等

2003年度役員名簿

理事

●会長 前田 勝昭	1 期生 (岡崎)	木村 剛	1 7 期生 (辻)	佐藤 哲也	2 4 期生 (宮川)	岡田 美津雄	1 0 期生 (中居)
●副会長 多和田 眞	4 期生 (岡崎)	吉田 和男	2 0 期生 (國村)	高山 浩之	2 6 期生 (國村)	村岡 範久	1 5 期生 (松井)
佐藤 克己	8 期生 (岡崎)	●編集部長 榎原 茂	1 期生 (松永)	西 理恵	2 6 期生 (國村)	畔柳 一	1 9 期生 (星野)
服部 篤典	1 8 期生 (安藤)	●副編集部長 中村 英利	2 0 期生 (西山)	清水 綾子	3 0 期生 (多和田)	石川 常彦	2 3 期生 (國村)
●庶務部長 伊藤 孝	6 期生 (山本)	●編集部 伊藤 幸雄	5 期生 (妙見)	柚田 明子	3 0 期生 (安藤)	●名簿部長 中村 正治	5 期生 (木村)
●副庶務部長 渡辺 尚泰	3 期生 (柴田)	鈴木 正彦	7 期生 (芝原)	奥村 光輝	3 1 期生 (多和田)	●副名簿部長 児島 完二	2 2 期生 (妙見)
●庶務部 浅井 和良	1 期生 (静岡)	田中 喜夫	7 期生 (岡崎)	西脇 桂	3 3 期生 (安藤)	橋本 光生	1 8 期生 (醍醐)
近藤 常夫	1 期生 (平田)	寺沢 賢治	1 1 期生 (牛嶋)	時國 均	3 3 期生 (森田)	●会計部長 坂野 修	2 期生 (山本)
八木 得三	5 期生 (山本)	水野 誠	1 3 期生 (宮川)	松尾 裕次	3 4 期生 (森田)	●副会計部長 児島 和世	2 2 期生 (國村)
小笠原 幸生	6 期生 (中居)	松川 倫典	1 6 期生 (塩見)	●事業部長 逸見 和弘	1 期生 (松永)	●監事 栗野 泰次	1 期生 (大山)
荒深 美和子	9 期生 (木村)	湯浅 伸庸	1 8 期生 (安藤)	●事業部 杉浦 晴義	5 期生 (松永)	松原 隆二	4 期生 (中居)
倉地 弘美	1 4 期生 (松永)	鈴木 正	1 9 期生 (星野)	都島 忠比古	3 期生 (山本)		
		石川 勇治	2 1 期生 (上村)	浅岡 邦康	3 期生 (傍島)		
		柴田 光晴	2 2 期生 (神山)	木村 新作	5 期生 (岩橋)		
		家田 嘉人	2 3 期生 (星野)	村井 清	6 期生 (山本)		

理事会だより

同窓会の運営に参加して下さる方 募集！！

同窓会では現在、会の運営に参加して下さる方を募集しています。特に庶務部、事業部では催事の準備・運営等にあたって幅広い会員の方の協力が欠かせません。

また31期(平成10年3月卒)以降、昨年までの年度別代議員が1名も選出されておりません。同窓会運営の審議権を代表する方が、それらの卒業年度は空席のまま現在に至っています。

積極的に時間を割いて活動していただける方のご連絡をお待ちしております。

詳しいご質問等は、事業部部長逸見和弘まで電話でお問い合わせください。

「我が野球人生」 大豊泰昭氏 (元中日ドラゴンズ選手、現中日球団職員)

平成15年度瑞山会総会 特別講演要旨 9月27日(土) 於：名古屋名鉄グランドホテル



皆さん今日は、お招きいただきましてまことにありがとうございます。ひととき皆さんの前で若干一時間ですが、面白い裏話とか私の野球人生について少し振り返りたいと思います。

私は、本名は名字が陳で名前が大豊です。1963年11月15日に台湾の中部一番空気の美しい地域、台中の近くの南投県というところで生まれ

ました。そこは日月潭と言う有名な場所がありまして、紹興酒の生産地でもあります。野球は小学校五年から始めました。生活がちょっと貧乏だったので靴をはかずに川で遊んだり、牛を引っぱったりリヤカーを引っぱったり、両親の野良仕事を手伝いながら育ちました。それでこんなに大きい身体に自然になったと思います。そして小学校六年生の時王貞治という名前を知りました。中学二年生になったときに756号ホームランを打ったという雑誌を売ってまして、それで初めて二年前に言われた王貞治という名前を覚えました。ぜひ会いたいなと思いその雑誌を帰ってから見ると、やはりカッコ良かったですね。それからあこがれて将来に日本に行けたらプロ野球を目指す、そして王さんに会いたいと思ったんです。そして17歳の時、新城の松井さんという人が野球関係の商売で台湾に来まして、私の真面目に練習をする態度が評価されて、この子なら将来日本に連れて行ったら非常にいいのではないかとということで親代りとして応援してくるようになりました。当時ナショナルチームの代表としてアメリカ大会で優勝しましたので、台湾チームの監督さんが銀行への就職を薦めてくれましたが、王さんへのあこがれのほうが強く日本へ行く決心をしました。お母さんは非常に心配しましたが、お父さんは自分の人生だから減多に無いチャンスだし賛成してくれました。そういった所から縁、出会い、運というものを非常に感じました。

まず生活の信条ですが、自然が好きなんです。こうせいああせいと言われるのは嫌いなんです。だから現役時代バッティングコーチが僕を教える時非常にたいへんだったんです。僕も時々日本語が判らないからと返事をするんです。(爆笑)。まず聞く前にやってみてこれはちょっとあわないとか、まずやってみてそして皆さんの前に提供するというのが僕は得意だったんで、その辺は非常にがんばったんだと思います。そして好きな言葉は「失意泰然、得意淡然」で、この言葉

が好きなのは、やっぱり人間落ち込むことがありますし、自分が成長、成功するときもがあります。その成功したときに淡々として自分の本来の姿を忘れない事が大事だと思います。それから「自己暗示」ということですね。やれば出来るんだという信念は非常に強いんです。でもかたくなではないんです。いろんな意見、自分の得意な分野には耳を傾けて謙虚に聞いたり皆さんから教えていただくという姿勢は必要かなと思います。しかし駄目なものをイエスと言いなさいというのは僕には多分出来ないと思います。したがってこれは営業マンとしてはちょっとどうかとは思いますが、長いこと日本にいられるのもこういう性格のおかげかなとも思います。

現役時代の様々な記録はお手元の資料をご覧くださいと思います。プロに入ったのが遅かったんですが、野球人生としてはこの大波の中で色々ありまして、でもよく頑張ってきたと自分では思っています。スカウトをやっていると思うのですが、メジャーリーグが日本の高校生をどんどん取っちゃいますので、日本の野球界もますます苦しくなっていくかもしれない、それは大至急考えなければならぬ大問題だと思います。例えばバッティングというのは力ではないんです。重さを利用した体重移動、そのバランスがプロ野球界ではとても難しいんです。これを小学校、中学校の子供達に教えるのも仕事なんです。そしてそれが出来る事が大事だからプロ野球界に言葉があるんですね、それが「タメ」ですね、このタメが出来る力があればプロ野球界では金が貯まると言われるんです。(笑) いやほんと、タメれば金が貯まるんですよ。タメが出来る選手と言うのはそれだけリズムが出来て将来まで長く野球が出来る。長く出来るというのはそれだけ稼げるということですね。そう言うことを子供に言うと、子供は笑ってる訳ですね。我が中日では山本マサという投手が、これ不器用な感じなんです、こりゃ頭いいんですよ。ファミコンも上手だし、ラジコンとかいろんな趣味もかなりなんだけど、喋り方が旨いんですね。しかも練習はよくします。130キロくらいの真っ直ぐで勝負できるんですね。やっぱりそういうところをうちのドラゴンズの若い選手が、自分の武器を増やす為にも話を聞かなくちゃあいいですね。ドアを閉めてもノックして無理やり入る位の感じじゃないと。そういうことを聞いてキャッチボールで遊んでいけば自然に武器になると思います。その辺が個人的なセンスか感性かだと思います。その感性があるか無いかで選手としての力も大きく変わってくると思います。

ドラゴンズの来期監督は誰がやるんだという話しですが、人気があって優勝を争っていける人がいいと。こんな事この会社でも当たり前のことですよ。(笑)。野球界では失点は最小限に、得点は最大限に、が原則です。(笑)。今後も中日を宜しく願います。本日は最後までお聴き下さってありがとうございました。

山の畑読書庵 第3回

『理系の経営学』 宮田秀明 著

2003年4月7発行全226頁 日経BP社 ISBN 4-8222-4330-3

現代の理論経済学の結果が多くは数学を使用して展開されているのは周知の事実である。しかし、著者は最初から「経営とは「理系」思考の産物である。」と言い切っているのである。これは、著者のそれまでの研究と実践に携った経験から言っているのである。なぜなら、「経営のプロセスは、ビジョンと論理と意思決定の繰り返しである。」と考えているからである。日本は工業的技術レベルでは世界最高の水準を持っているが、それがそのために一人歩きをして、それをサポートする「経営」が低レベルのままである。それが今日の日本経済の低迷の大きな理由として、すなわち、経営の非論理性、例えば、最近の日本道路公団藤井総裁の更迭の例や野球球団ダイエー・ホークスの小久保選手の読売巨人への無銭トレードなど、その内容が明らかにされず、我々が首をかしげる経営現象などに象徴されるかもしれない。今日のITによって経営システムが根本的に変わろうとしているのに、いまだ旧態依然とした非論理的組織によって経営が行われていることは、このグローバル化した国際競争下で日本が生き残っていけないという危機感を抱いているようである。したがって、この難局をのりきるためには、企業での「新しい価値創造」をしっかりとした経営哲学に基づく三つの要件「合理的計算型」「ビジョン駆動型」および「ランダム指向型」を組み合わせなければならぬとしている。すなわち、これからの経営者の姿は、技術にも明るい経営哲学をしっかりと持ったプロジェクト挑戦型でなければならないとしている。

こうしたことがいえる背景として著者は、ヨットレースの世界的大会である「アメリカズ・カップ」のプロジェクトリーダーとして「人」と「技術」とのマネジメントがいかに大事かを学んだからである。その一つとして、MBA(経営学修士)ではなく、MOT(Management of Technology)教育が必要ではないだろうかと提唱している。ここに書かれていることは、かなり革新的な意見であり、私には少々楽観的過ぎる見方だと思うところも散見されるが、私が多少工学的分野に興味をもっていることと教育している立場から賛同する部分も多い。もし、今まで、経営学は「文系」の科目だと思っている方や、新しい経営の見方を知りたい方には格好の読み物であろう。

伊藤 幸雄 5期生 大阪経済大学経営情報学部教授

特集

蓼名荘 (名古屋市立大学野外教育施設)
RYOMEISOU

蓼名荘ってご存じですか？長野県の蓼科高原・三井の森という閑静な別荘地の中にある、名古屋市立大学の野外教育施設。当然、学生・教職員相互の交流を深め、大学教育および大学生活をより充実することが目的の施設ですから、学生時代利用した方も多はず。でも、卒業後も格安で利用できるってご存じでしたか？

新緑、避暑、紅葉、ウィンタースポーツと一年を通して楽しめる蓼科、そこに蓼名荘はあります。名市大の卒業生なら、卒業後も学生並の料金で利用できるんです。さらに同伴者も同程度の料金ですし、子供はさらに安いので、家族や友人と行くにはもってこい。さらにテニスコートや、通信カラオケも完備ですから、いろいろ楽しめます。もちろん近くには、観光地目白押し。蓼名荘へ向かう途中には尖石温泉がありゆっくりお湯につかることもできます。これを書いている私も、家族や友人とちょくちょく利用しています。カラオケを思う存分楽しんだ子供達は、今まで泊まった所でここが一番楽しいなんて言う程。親としてはこの料金でそんなに楽しんでくれるなら、いつも蓼名荘にしようかなって気分です。

申し込むには、今のところ少し手間はかかりますが、十分メリットはあります。皆さんも是非一度行かれてはいかがでしょうか？利用料金などの詳細は、下の学生課よりの資料をご覧ください。



蓼名荘全景（玄関）

●利用料

宿泊料（1室4人まで）				
本学卒業生	その他(家族等)	小・中・高校生	乳幼児	
1,500円	2,500円	1,000円	無料	
食事料			シーツ利用料	暖房料（11月～3月 1泊あたり）
夕食	夕食（子供食）	朝食	（1人あたり）	
2,000円	1,000円	500円	300円	300円



●利用予約は、利用日の属する月の2ヶ月前の1日より利用日の14日前まで学生課厚生係で承っております。

●所在地 長野県茅野市豊平字東嶽10412-44

●交通案内 車で 中央自動車道（名古屋ー諏訪）約三時間 インターより約15キロ、30分で着

●お問い合わせは 市立大学学生課厚生係へ 電話（052）872-5042

支部便り

平成15年度 瑞名会総会開催

平成15年10月24日（金）午後6時30分より、市役所東庁舎地下食堂において、平成15年度瑞名会（瑞山会名古屋市役所支部）総会及び懇親会が開催され、44名の同窓生が集まりました。

会は事務局である市民経済局の中谷利顕氏（16期）の司会により進められ、総会は、瑞名会会長である緑政土木局の河合浩二氏（8期）による開会挨拶で幕が開けられた後、全会一致で次期役員の改選が行われました。引き続き懇親会に移り、出席者のうち、今年度新会員となった経済学部卒業の2名と人文社会学部卒業の3名の自己紹介が行われ、先輩会員の盛大な拍手によって温かく迎えられました。乾杯の音頭を教育委員会の鬼頭等氏（3期）にお取りいただき、先輩・後輩の枠を越えた和やかな雰囲気での歓談の時間をもつことができました。

恒例の「ビンゴゲーム」においては、ビンゴが出る度に会場が喚起の声に包まれ、大いに盛り上がり

ました。いつのまにか時は過ぎ、来年度の幹事局である健康福祉局を代表して栗野泰次氏（1期）に一本締めをお願いし、会の幕が閉じられました。



♪♪ OBの広場 会員からの声 ♪♪

会報38・39号の返信葉書で寄せられた皆さんからのお便りをまとめて紹介します。

【近況など】

●先般出張で名古屋へ行きました。卒業以来実に30年振り、大学や下宿へも訪れ非常に懐かしい時間を持つことができました。
(6期 岩橋ゼミ 本多さん)

●卒業後20年以上経ち、気がついたら子供のほうが受験生になっていました。高校も大学も受験システムがすっかり変わって戸惑う事ばかりです。
(15期 中居ゼミ 藤原さん)

●卒業以来30年近く主婦業のみの生活から一変、小規模診療所の経営から雑務一切を担って4年になります。学生時代にもっと実務に役立つ勉強をしておけばよかったと反省しきりです。
(6期 藤田ゼミ 平田さん)

●こちらに転居してから愛知県の情報が入らなくなりました。母校もずいぶん立派になったようで、里帰りの折りには一度足を運んでみたいと思っています。
(21期 芝原ゼミ 森さん)

●昨年NPO法人、瀬田漕艇クラブに入会。趣味と実益(体力維持とギャル達との親睦)を兼ねて日曜毎のボート漕ぎを楽しんでいます。艇から眺める琵琶湖の風景は格別です。一度体験してみても？ちなみに学生時代はボート部に所属していました。
(2期 静田ゼミ 西山さん)

●専業主婦が悪者っぽくなっている風潮が嫌です。私もいずれ結婚、出産すると思うのですが、子供が小さいうちは家に居たいと思います。そのほうが子供のためにもよいと思います。でもその後パート、バイトではない仕事に就けるのか不安です。せっかく名市大を出ているのに。
(34期 松村ゼミ 高橋さん)

たまに学生時代を思い起こしてみると、社会に出てからの時間というものあっという間に過ぎてきているんですね。
(編集部)

【会報、ホームページなど】

●瑞山会報楽しく拝見いたしております。西田耕三先生のご連絡先(ご勤務先)お教えいただきたいと思います。
(7期 岡崎ゼミ 佐分さん)

西田先生は現在も名市大で教鞭をとっておられますが、来春退官される予定です。その他、退官された先生方の近況を記事にして欲しいというご意見もありました。
(編集部)

●IDとパスワードが郵送でないと手に入らないのは不便だと思います。
(22期 神山ゼミ 宮島さん)

●セキュリティの問題等あると思いますが、会員名簿がホームページから見えると便利です。ご検討ください。更新も各自ができればコストが掛からないと思います。
(7期 岡崎ゼミ 佐分さん)

サイトのサーバーが独自のものではありませんので、セキュリティの問題があり現在は実現ができません。方法を含めて担当者で検討中です。
(編集部)

●インターネットが100%普及していない状況(現在わが家もインターネットはやっていません)で電子配信への全面移行は如何なものかと考えます。
(18期 牛島ゼミ 成田さん)

●是非電子配信に切り替え、郵送料の低減につなげるべき！
(8期 松井ゼミ 新海さん)

会報のネット配信は、あくまで希望者のみです。しかし、できるだけ会員の皆さんのご理解を得て、多くの方が電子配信を利用していただけるようになればと考えています。この件に関しては、今後も皆さんからのご意見を集めていきます。
(編集部)



NY「グランド・ゼロ」の2年目の印象

湯浅 伸庸 18期 安藤ゼミ

10月7日から16日まで、アメリカのアトランタに医療・健康分野の製品展示会[Medtrade]出展のため出張しました。アトランタは、オリンピックも開かれた、コカコーラやCNNの本社がある南部の都市で、会期中は全米から集まってきたメーカーや商社と商談。その帰途、ニューヨークの同時多発テロ[2001]の現場を訪れました。ニューヨークは、大学時代に生協より代表派遣された第2回国連軍縮特別総会の傍聴・国際協調行動参加[1982]以来20年ぶりでしたが、基本概観、都市構造が堅牢なためか「変わったなあ」という感じもなく、懐古趣味的な未来都市、高層モダン都市そのままでした。建築家レム・コールハースの名著「錯乱のニューヨーク」[1994]を読んでからお出かけになることをお奨めします。

さて、かの「グランド・ゼロ」は、「リカバリーからリニューアルへ」という再開発プロジェクト展のスローガンよろしく、いまや巨大な工事現場に変貌。その数十メートル先にはウォール街。事件当時はイメージできませんでしたが、スタバからの窓越しには、ここがビジネスと日常生活の場所であり、突然二機のジェット機が激突する衝撃を、個人的にも国家的にも、理性で受け止めることができる場所でないことが実感でき

ます。その後のアフガン、イラクの報復戦争と、戦後も続発する自爆テロの応酬を見ると、中東の混沌が、突然、世界経済の中心に舞い降りたという悲劇の始まりを、未だに痛々しい修復現場を宿したビルに囲まれた巨大な「跡地」は物語っているようでした。その夜は、人間の心の光と闇を描いたミュージカル「シカゴ」や、ビジネスの虚栄を象徴するエンパイアステートビルからの眺望を楽しみました。離陸時にはマンハッタンを一望できるのですが、テロに遭われた乗客の最後に見た光景が、これと同じだったのだと気がついた瞬間に、ニューヨークの喧騒と追悼の落差、混沌ぶりこそが樂觀も悲観も意味をなさない21世紀の世界の心象そのものではないかと思いました。ぜひ一度、飛行機の窓越しに突然現れる夕暮れのマンハッタンの眺望に触れてみてください。地獄や天国が、今、ここにあることを思い知らされることでしょう。

==== 同窓会ホームページに新しいコンテンツを作ります! ====

瑞山会ではホームページを運営し、主に同窓会活動情報の提供を行っています。今後会員の皆さん自身がインターネットを使って情報を発信している方々を結び付ける「会員リンク集」を「OBの広場」ページの中に設けることになりました。御自分のホームページを運営なさっている会員の登録をお待ちしています。

申請に必要な項目は

- 1) サイトタイトル
- 2) サイト開設者 氏名及びハンドルネームがあれば合わせて、卒業年度および期生、卒業ゼミ
- 3) サイト内容 最大150字以内
- 4) サイトURL
- 5) サイト開設者のメールアドレス
- 6) 最適表示画面サイズがあるか
- 7) 画面表示にJava、Flashなどのプラグインが必要か、またスタイルシートの画面表示かなど、閲覧者にブラウザ使用バージョンの注意条件があるか です。

また注意事項として

- 1) 商業サイト（個人事業のサイトも含む）及び反社会的な内容のサイトは受け付けません。

- 2) もし他の会員からのメールなどでの問い合わせがあれはできるだけ誠実に対応してください。
- 3) リンクバナー画像はホストのデーター収容容量が小さい為、送っていただいても使用できません。
- 4) URLが変更になった場合は速やかに瑞山会までお知らせください。通知がなく、HPにアクセスできない状態が続いた場合はリンクを削除します。
- 5) インターネットは世界中から誰もがアクセスが可能です。つまり当サイトから会員リンクをたどって不特定多数のアクセスが発生します。したがってリンクの結果様々なインターネット特有のトラブル発生の可能性があることを理解しておいてください。

リンクを希望される方は申請事項をメールにて瑞山会Webmaster宛に送ってください。内容を確認後リンクページに表示し、Webmasterよりメールで連絡を差し上げます。なお申請していただいても、サイトの内容によりリンクが理事会で承認されない場合があります。詳しくはホームページトップ「瑞山会HP会員リンクに関する規定」のページをご参照ください。

瑞山会ホームページ管理人 服部篤典 18期生
メールは atstique@rr.ij4u まで

事 業 部 便 り

平成15年9月7日、「バーベキュー大会」が山の畑キャンパス内にて行われました。医学部、薬学部、人文社会学部の合同参加が趣旨ですが、今年は他学部の方は少ない参加でした。それでも盛況で、初参加の方もちらほら見受けられました。この行事は好天に恵まれることが多いのですが、今年も例に漏れず汗ばむばかりの陽気に木陰を求め、飲み物や食べ物、語らいにと楽しいひと時を過ごすことができました。

10月18日には「第42回OBゴルフコンペ」が森林公園ゴルフ場で行われました。優勝は山下和男氏（5期生）、2位は初参加の松浦誠記氏（25期生）、3位もやはり初参加の片山善文氏（17期生）と若い方の活躍が目立ちました。次回は平成16年4月10日、多度カントリーでの開催予定です。若い世代のますますの参加に期待したいと思っています。お誘い合わせの上ぜひエントリーして下さい。

なお4月には他にも恒例の行事、「山崎川花見散策と茶会」を4日（日曜日）に予定しています。こちらもお友

達またはご家族でお出かけ下さい。最後に、5月3日（祝）には「第14回硬式テニスの会」を山の畑のテニスコートで開催する予定です。

問い合わせ先：事業部長 逸見和弘

TEL 090-5109-3939 Mail: [hem3@r3.dion.ne.jp](mailto:hcm3@r3.dion.ne.jp)

＜編集部便り＞

今回は久しぶりに6ページにしました。限られた予算で制作・発行するのもなかなか骨が折れます。いつもながらのお願いですが、編集部では皆さんからの寄稿をお待ちしています。エッセイ、書評、ゼミOB会の話題、学生時代の思い出等々あらゆる種類を期待しています。写真などの掲載も可能です。郵送または電子メールでお送りください。（メールの場合、写真の添付をされる場合は圧縮ファイルでお願いします。）

●原稿送付先

瑞山会会報編集部 中村 英利

郵送 〒454-0927 名古屋市中川区打中1-200

電子メール Eirinaka@aol.com

瑞山会年間行事予定（平成16年）

4月 4日（日） 山崎川花見と茶会

10日（土） OBゴルフコンペ（多度CC）

5月 3日（祝） テニス大会（硬式）（山の畑キャンパスにて）

9月 5日（日） 野外バーベキューの集い（山の畑キャンパスにて）

10月 中旬（土又は日） OBゴルフコンペ

その他

9月 通常総会（兼代議員会）

年間3～4回 理事会

年2回（7月・12月）瑞山会報発行

●行事の日程等は変更することがありますので その都度事業部までご確認ください●